

市民等意向調査方針（案）

市民等との協働で良好な景観を形成していくための景観計画の作成を目的に、市民・事業者及び関係団体等の意向を把握する。

1. 市民アンケート(16歳以上の市内在住者が対象、1000通配布)

目的:市民の考える「残したい」「創りたい」「直したい」景観の把握

属性	01 回答者の属性（性別・年代・居住地）	
選択肢 形式回答	02 野洲市らしい景観（3つ程度選択） 03 未来に残したい風景（3つ程度選択） 04 これから創っていききたい景観（3つ程度選択） 05 これから直していききたい景観（3つ程度選択） 06 景観まちづくりを進めるためのルール（建築物の高さ・色彩等） 07 景観まちづくり活動への参加意欲 08 景観まちづくりの活動を進めるために必要な事項（情報・活動組織の構築等）	市街地（野洲駅周辺、旧街道沿道、幹線道路沿道） 集落（集落、田園） 自然（三上山、河川沿い、琵琶湖沿岸）等
自由記入 形式回答	09 将来の景観まちづくりに向けたアイデアなど	

2. 事業者アンケート(市内の事業者が対象、100通配布)

目的:景観まちづくりの取り組み状況や今後の予定等を把握する。

属性	01 事業所の属性（従業者数・業種・所在地域）	
選択肢 形式回答	02 景観まちづくりの取り組み状況(清掃活動・建築物のデザインの配慮・緑化等)	03 景観まちづくりの取り組み予定（ // ）
自由記入 形式回答	04 将来の景観まちづくりに向けたアイデアなど	

3. 関係団体ヒアリング(市民活動団体・建築士会・屋外広告物関係団体・NPO等)

目的:各団体の景観まちづくりの取り組み状況や、活動特性に応じた事項等を把握する。

共通項目	01 景観まちづくりの取り組み状況(清掃活動・建築物のデザインの配慮・緑化等)	
	02 景観まちづくりの取り組み予定（ // ）	
	03 将来の景観まちづくりに向けたアイデアなど	
個別項目	04 団体の活動特性に応じた事項	

4. 市民ワークショップ(7地域ごとに開催)

目的:市民の考える「残したい」「創りたい」「直したい」景観について、市民アンケート結果等を示し、より具体的な地域ごとの特性等について把握する。

（詳細は、次回委員会で検討）